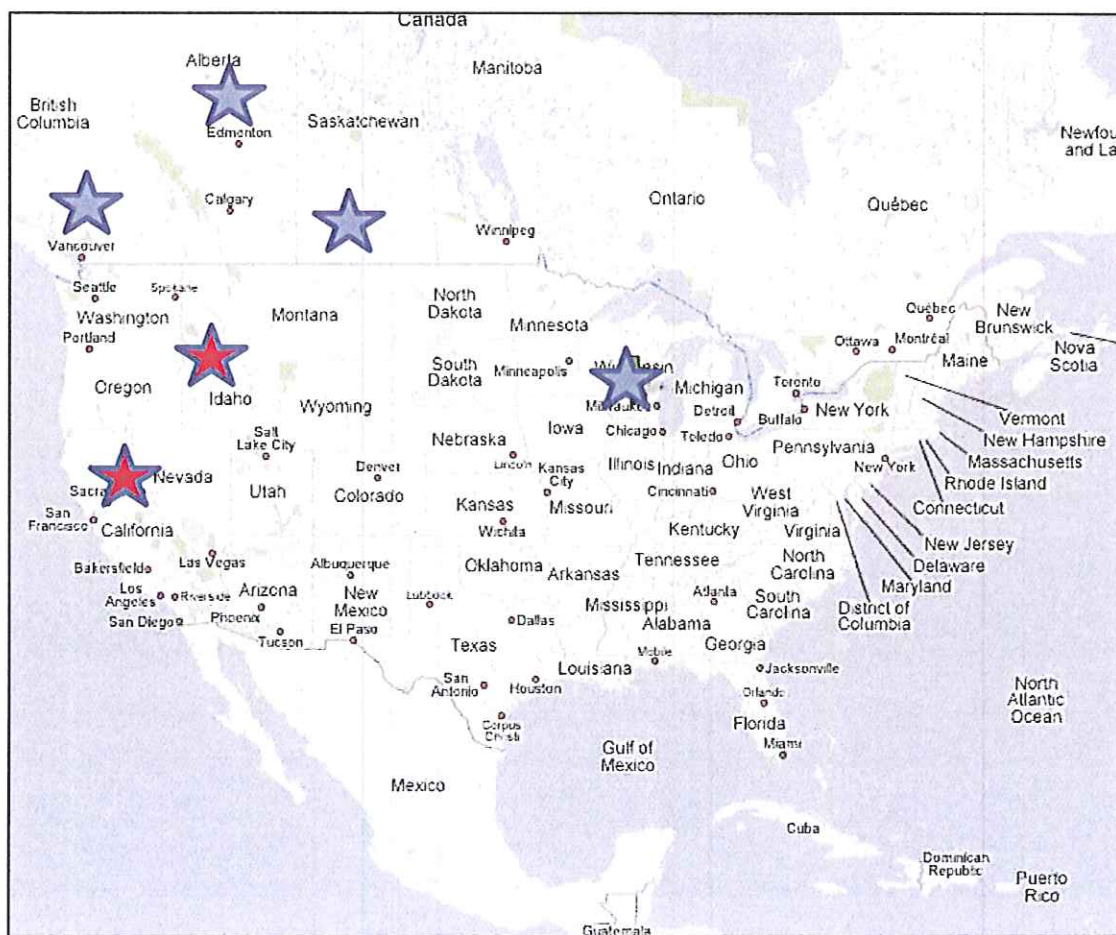


マネージメント情報

アメリカ・カナダ研修の機会を与えて頂き、開業獣医師ら 6 名とともにアメリカのネクーサ（ウィスコンシン州）、カナダのエドモントン（アルバータ州）、サスカチューン（サスカチュワン州）、アボッツフォード（ブリティッシュコロンビア州）を巡りました。引き続き、1 人フレズノ（カリフォルニア州）研修の後、今ボイジ（アイダホ州）います。

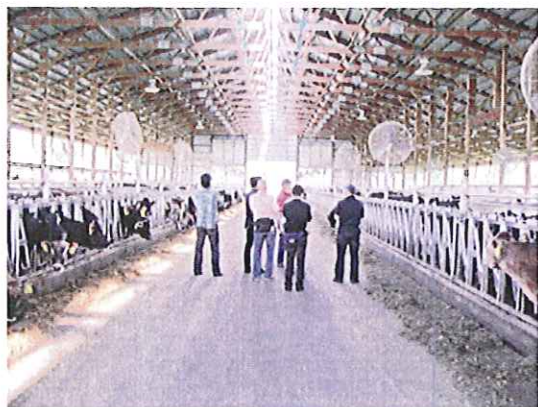
研修の日程

- 5 月 30 日 成田→マディソン→ウィスコンシン・ラピッズ
- 5 月 31 日 ネクーサの Dr. Gordie Jones Central Sand Dairy 視察
- 6 月 1 日 マディソン→シカゴ→エドモントン
- 6 月 2 日 アルバータ大学 Dr. Collazo Marcos 講義 →夕方サスカチューン
- 6 月 3 日 サスカチュワン大学 Dr. Reuben Mapletoft, Dr. David Christensen 講義
- 6 月 4 日 サスカチューン→バンクーバー
- 6 月 5 日 休日 夕方バンクーバー→アボッツフォード
- 6 月 6 日 Dr. Marry D. Darrow 分離精液採卵 午後バンクーバー
- 6 月 7 日 バンクーバー→ロスアンゼルス→フレズノ→トゥラレ
- ~11 日 Valley Veterinarians 研修
- 6 月 12 日 フレズノ→ロスアンゼルス→ボイジ
- 13~17 日 Udder Health System Dr. Allan Britten 研修
- 17~22 日 開業獣医師 Dr. Raffael 研修
- 6 月 23 日 ボイジ→サンフランシスコ→成田→札幌→中標津 (25 日)



～前半戦～

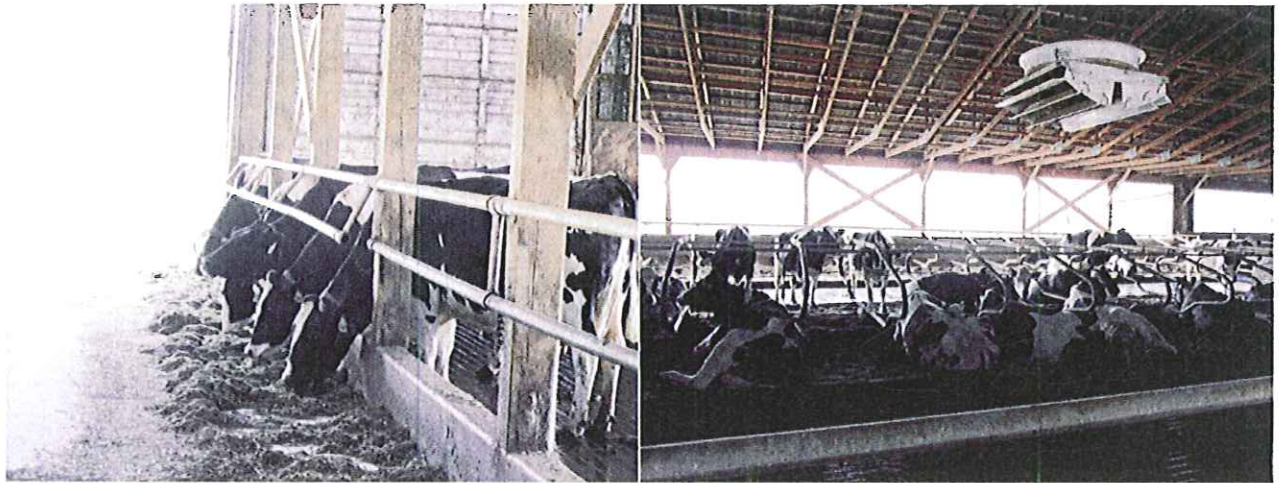
5月31日、ウィスコンシン州ネクーサの Dr.Gordie Jones の Central Sand Dairy を視察しました。総飼養頭数は3800頭、搾乳牛は3300頭、ジャージーと Hojos (ホル×ジャージーF1)牛群でした。72ポイントロータリーパーラーで、1時間で500頭搾乳される(1回転7分)。搾乳回数は1日3回。体細胞は141,000/ml。1日に10頭の分娩があり、第四胃変位は年間1～2頭。牛舎内を案内していただきながら、ABC:A=air、B=bunk(スペース、飼料、乾乳飼料)、C=comfort、ベディングの砂のリサイクル施設の説明していただきました。ミルカー点検に来た Dr. Andy Johnson にも会うことができました。感動しました。



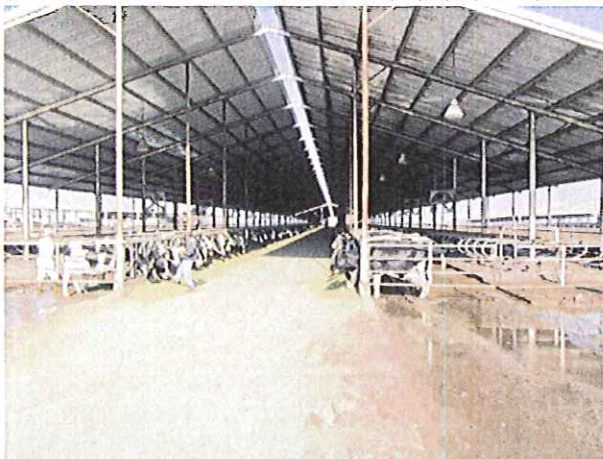
6月2日は、アルバータ州のエドモントン、アルバータ大学の Dr.Collazo Marcos に、泌乳乳牛の受胎率改善戦略として、効果的な定時人工授精プログラム(周期における開始時期、プロゲステロン製剤の使用)、早期胚死滅対策(プロゲステロン製剤等の使用、飼料中脂肪酸添加等)についてスライドを使った講義をしていただきました。

6月3日は、サスカチュワン大学 Dr.Reuben Mapletoft と Dr.David Christensen のスライドによる講義をしていただきました。Dr.Reuben Mapletoft はドナー牛の過剰排卵プロトコールとレシピエントの排卵同期化プログラムと移植時のプロゲステロン濃度の重要性について講義された。Dr.David Christensen は乳牛の栄養について講義していただいた。

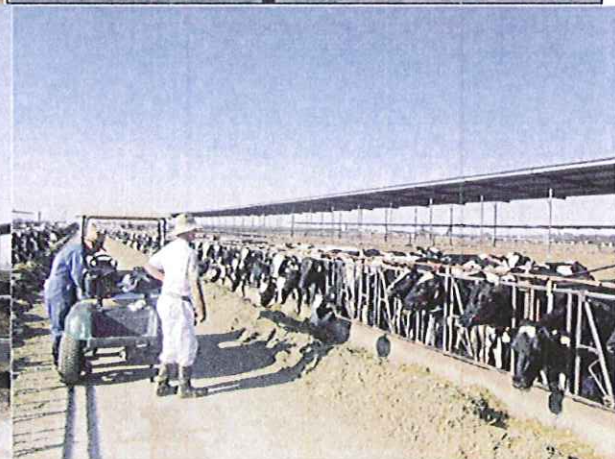
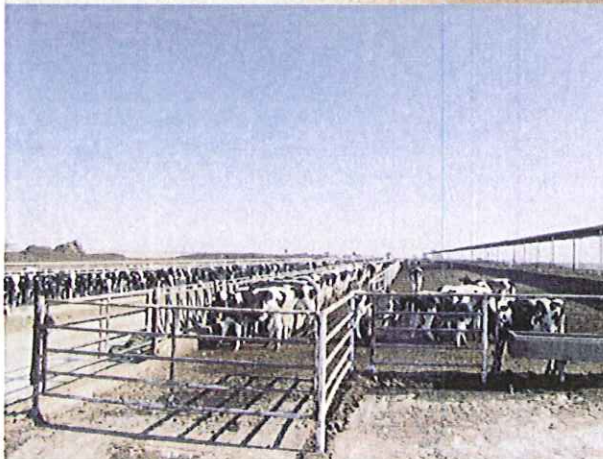
6月6日アボッツフォードでは、Abbotsford Veterinary Clinic の Dr. Marry D. Darrow 分離精液採卵、講義の予定でしたが、私は Dr. Rich Vanderwal の検診に同行させていただくことになりました。前日の食事会の席で周りの方々に尻を叩かれ、片言の英語でお願いしてこの運びとなりました。朝7時から10時まで3件の農場(搾乳牛100～150頭)の繁殖検診と削蹄師が入っていた農場を見学させていただきました。



6月7日、バンクーバー空港で皆さんと別れて、鷲山さんとロスアンゼルス空港に向い、ここからは私1人になりました。カルフォルニア州フレズノ空港に着くと、Valley VeterinariansのDr. Connor Jamesonが車で迎えに来てくれていました。Valley Veterinariansはフレズノの南、車で約1時間のトゥーレアリという町にあります。車からの景色は、フラットな大地にピスタチオ、クルミ、アーモンド畑(3 major nuts)どこまでも続いていました。Valley Veterinariansには12人の獣医師がいます。私は3日間、Dr. Ken Arceのハードチェック(繁殖、ワクチネーション)に同行させていただきました。毎日朝6時頃からお昼ころまでがハードチェックで、初日は成牛頭数1800頭の農場で、成牛約300頭・育成牛70頭の繁殖検診と子牛のワクチン接種80頭でした。私も超音波(easiscan)と一緒にやらせていただきました。他獣医の夜の急患(難産2件)にも同行させていただきました。



4時間ごとの通路のフラッシュ



皆様方のおかげで最高の時間を過ごさせていただいております。途中いろいろハプニングがありましたが、何とかなるものです。また、行く先々でとても親切にさせていただいて感謝いたします。ポイジから。